

事業群評価調書（令和7年度実施）

基 本 戦 略 名	3-2 地域の特徴や資源を活かし、夢や希望の持てるまちを創る	事業群主管所属・課(室)長名	文化観光国際部 国際課	貝淵 裕幸
施 策 名	6 国際交流と平和発信の推進	事 業 群 関 係 課 (室)	県民生活環境課、漁政課	
事 業 群 名	① 国際交流の推進	令和6年度事業費(千円)	※下記「2. 令和6年度取組実績」の事業費(R6実績)の合計額	86,536

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 本文)
長い交流の積み重ねにより培われた友好交流関係や人的ネットワーク等を活かして海外との交流を拡大するとともに、市町や関係団体等と連携した交流活動の支援や地域で活躍する国際人材の育成を図ることにより、地域における幅広い分野での国際交流を推進していきます。

(取組項目)

- i) 友好都市等との関係強化と相互交流の拡大
- ii) 地域における多文化共生の推進
- iii) 民間団体等が取り組む先駆的な国際交流活動への支援

事業群	指 標		基準年	R3	R4	R5	R6	R7	最終目標（年度）	(進捗状況の分析) 多様な国際交流事業の実施を通じて、友好都市等との関係強化を図るとともに、県民や青少年の国際理解を促進した。また、国際理解講座などの取組により、県民の多文化共生に対する意識も高まった。さらに、国際交流協会を通じて民間団体が実施する国際交流事業への支援も行い、地域全体で国際交流が着実に推進されている。
	県民等が参加した国際交流事業の開催件数	目標値①		26回	29回	32回	35回	38回	38回(R7)	
		実績値②	23回(H30)	30回	32回	41回	40回		進捗状況	
		達成率②/①		115%	110%	128%	114%		順調	

2. 令和6年度取組実績（令和7年度新規・補正事業は参考記載）

取組項目	中核事業	事業番号	事務事業名	事業費（単位:千円）			事業概要 令和6年度事業内容及び実施状況 (令和7年度新規・補正事業は事業内容)	指標（上段：活動指標、下段：成果指標）				令和6年度事業の成果等			
				R5実績	うち 一般財源	人件費 (参考)		主な指標	R5目標	R5実績	達成率				
				R6実績					R6目標	R6実績					
				R7計画					R7目標						
				事業実施の根拠法令等											
				事業期間	法令による 事業実施の 義務付け	県の裁量 の余地が ない事業			他の評価 対象事業 (公共、研究等)						
所管課(室)名						事業対象									
取組項目 i iii	○	1	友好交流関係推進事業費	5,750	5,750	27,572	●事業内容 本県の特徴ある歴史・文化（ソフトパワー）に関連する各種交流事業を実施し、友好交流関係都市等との交流拡大を推進する。 ●実施状況 海外における本県の認知度向上を図るため、友好都市等と連携し、韓国で開催された日韓交流おまつり及びベトナムのホイアン市で開催された日本祭りにおいて、長崎県ブースを出展し、長崎県の魅力をPRした。 友好交流関係樹立10周年を迎えた釜山広域市との一層の交流促進につながるよう青少年交流事業を実施し、また、長崎県内においても県内留学生と大学生を対象とした青少年交流事業を実施した。	【活動指標】	6	8	133%	●事業の成果 ・ホイアン日本祭りにおける長崎県ブース出展や釜山広域市との青少年交流事業等、多様な交流事業を実施したことにより事業件数の目標を達成した。 ●事業群の目標達成への寄与 ・青少年交流事業は、参加学生に長崎県と韓国・中国との交流に対する理解を深めてもらい、友好交流都市との相互理解促進や相互交流拡大に寄与した。 ・友好都市等において長崎県ブースを出展し、友好都市等の市民の方々が長崎に触れる機会を創出することで、国際交流の推進を図った。			
				7,367	6,107	21,287		各種事業の実施数（件）	8	9	112%				
				12,542	9,904	21,271			9						
				H27-	—			【成果指標】	6	5	83%		5	7	140%
			国際課		—	—			—	友好都市等との連携事業数（件）	8				
			取組項目 i iii		2	国際交流関係連絡調整費		8,654	8,654	1,532	●事業内容 中国及び韓国等、本県と所縁のある諸外国との連絡調整及び友好親善交流のための助成等を行う。 ●実施状況 長崎県日中親善協議会が実施する日中友好交流事業に対し支援を行った。福建省、上海市、湖北省、釜山広域市をはじめ、中国・韓国両国との友好交流促進のため各種連絡調整を行った。 中国・韓国の自治体等、長崎県日中親善協議会		【活動指標】	8	7
8,832	8,832	2,365					助成事業実施件数（件）	8	6	75%					
9,195	9,195	2,363						8							
S48-	—						【成果指標】	370	379	102%		370	268	72%	
	国際課	—				—		—	事業への延参加者数（人）	370					

取組項目 i	3	国際交流関係連携強化事業費				●事業内容 ポルトガル政府と締結したMOUに基づき、各分野におけるこれまでの取組状況を確認し、今後の展開について意見交換等を行うための年次会議を本県で開催し、本県とポルトガルとの関係強化や各分野における連携拡大に繋げる。 ●実施状況 知事と在日ポルトガル大使館の長による年次会議を本県で開催し、本県とポルトガルとの歴史的な絆を未来に向けた交流に繋げるための取組等について、様々な意見交換を行った。	【活動指標】 年次会議開催数（件）				●事業の成果 ・MOUを契機に始まった青少年交流を引き続きサポートしていくことや、県民がポルトガルに触れる場や機会を増やしていくことの重要性について確認した。 ●事業群の目標達成への寄与 ・MOU締結1周年を記念したパネル展やフェア（ポルトガル製品の展示販売）を開催するなど、県民がポルトガルに触れる機会の創出を行い、国際交流の推進に寄与した。	
			552	552	2,365			1	1	100%		
			10,489	10,489	2,363			1				
		—			【成果指標】							
	R6-8				1	4	400%	連携事業数（件）				
	国際課	—	—	—	2							
	4	日韓海峡沿岸交流事業費		3,264	3,264	3,064	●事業内容 日韓海峡沿岸県市道交流知事会議を設置し、日韓交流事業を実施することで、地域間の友好関係の増進及び相互理解の促進を図るとともに、両地域の発展と繁栄に繋げる。 ●実施状況 日韓海峡沿岸地域の発展に向けた、日韓の8県市道による連携・協力事業として、第32回日韓海峡沿岸県市道交流知事会議を佐賀県で開催し、スポーツ文化を通じた地域活性化策についての事例発表、共同声明文の発表を行った。 また、これまでの共同声明による合意に基づき、日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃事業、広域観光協議会事業等、共同交流事業を実施した。	【活動指標】	幹事会3回 実務会議2回	幹事会3回 実務会議2回	100%	●事業の成果 ・日韓海峡沿岸県市道交流知事会議の合意事項である観光活性化に関する取組の推進や8県市道で実施される事業の相互協力などの3項目について、8県市道で連携して事業に取り組み、目標を達成できた。 ●事業群の目標達成への寄与 ・海岸漂着ごみ一斉清掃事業や水産関係交流事業などの日韓海峡沿岸交流事業を通じて、県民の国際交流への参加機会を提供しており、地域における国際交流の推進に寄与している。
				3,264	3,264	3,942		日韓海峡沿岸県市道交流知事会議における合意事項の実現に向けた会議の開催回数（回）	幹事会3回 実務会議2回	幹事会3回 実務会議2回	100%	
				3,264	3,264	3,939		【成果指標】	幹事会3回 実務会議2回			
			—			合意項目3項目			合意項目3項目	100%		
		H4-	—			日韓海峡沿岸県市道交流知事会議における合意事項の実現	合意項目3項目	合意項目3項目	100%			
		国際課	—	—	—	合意項目3項目						
	5	周年記念事業費（LA、釜山）					●事業内容 南カリフォルニアと本県との懸け橋としての役割を果たすLA Nagasaki-kaiの周年記念事業への出席と併せて、観光や県産品PR等を行い、本県と米国との関係強化や経済交流等の拡大に繋げる。 長崎県と釜山広域市の友好交流関係樹立10周年を記念し、訪問団の派遣・受け入れ等を行うことで、友好交流関係や人的ネットワークを一層強化するとともに、経済、文化等のさらなる交流の促進を図る。 ●実施状況 知事を団長とする訪問団が訪米し、創立35周年を迎える県人会式典へ参加した。また、ロサンゼルスとサンフランシスコで、観光や県産品のPRを行った。 知事を団長とした訪韓団を派遣し、釜山広域市長への表敬、釜山広域市内の視察を行った。 また、釜山友好交流10周年を記念事業として、PR展・写真展の開催、県内大学生と釜山の大学生を対象とした青少年交流事業を実施した。	【活動指標】				●事業の成果 ・訪米では、県人会式典への参加を通じて、会員各位の労を労い交流を深めることができた。また、外務省と連携しロサンゼルスでは観光・経済関係者へ本県の観光と食の魅力のPRを行った。サンフランシスコでは、長崎和牛と県産酒のPRを行い、事業者との関係構築が図られた。 ・釜山市長を表敬訪問して意見交換を行い、釜山広域市との友好関係や人的ネットワーク強化のほか、今回の訪問や長崎-ソウル線の再開、来年の日韓国交正常化60周年を契機として文化・観光など各分野での交流拡大の取組を一層推進していくことを確認できた。 ●事業群の目標達成への寄与 ・訪米および訪韓、PRイベントを通じて友好交流関係を再確認し、これまで築いてきた友好交流関係を内外にアピールする機会ともなり、さらなる友好交流の拡大に貢献するとともに、国際交流の推進に寄与した。
			9,992	9,992	12,614	記念事業の開催数（回）		3	5	166%		
						【成果指標】						
—			記念事業の参加者数（人）	230	703			305%				
(R6終了)R6												
国際課	—	—	—	県民及びアメリカ・韓国国民								
取組項目 i	6	周年記念事業費（中国）				●事業内容 中華人民共和国駐長崎総領事館開設40周年を記念したレセプションの開催等を通して、本県の中国におけるプレゼンスの向上や友好交流関係の強化を図る。	【活動指標】				—	
			22,242	22,242	14,968		記念事業の開催数（回）	2				
		(R7新規)R7	—			【成果指標】						
		国際課	—	—	—	県民及び中国国民	記念事業の参加者数（人）	300				

取組項目 i	7	長崎発東アジアの環境技術発信事業	304	304	1,915	●事業内容 環境に係る課題の解決を図るため、福建省との人材交流や、日韓8県市道との環境保全技術等に関する共同事業を実施。 ●実施状況 会議を開催し、福建省、日韓8県市道の環境部局担当者それぞれ環境政策や研究事例等について情報共有や意見交換を行った。	【活動指標】 実務者会議参加回数(回)	2	2	100%	●事業の成果 ・環境政策や研究事例等の発表を通じ、環境保全技術に関する知見が深まるとともに相互理解が進んだ。 ●事業群の目標達成への寄与 ・福建省、日韓8県市道の環境部局担当者との関係構築及び相互理解が進み、本県の国際交流の推進に寄与した。
			784	784	2,759		1	1	100%		
		(R6終了)R4-6			福建省、日韓海峡沿岸8県市道の環境部局担当者	【成果指標】	1	1	100%		
		県民生活環境課				交流事業実施件数(件)	1	1	100%		
	8	東アジア地域との環境技術交流事業費				●事業内容 環境に係る課題の解決を図るため、福建省との人材交流や、日韓8県市道との環境保全技術等に関する共同事業を実施。	【活動指標】 実務者会議等参加回数(回)				—
			3,171	3,171	2,757		1				
							【成果指標】				
		(R7新規)R7-R9			福建省、日韓海峡沿岸8県市道の環境部局担当者	交流事業実施件数(件)					
		県民生活環境課				1					
	9	日中・日韓水産関係交流促進事業費	3,095	3,095	1,532	●事業内容 中国福建省・浙江省、韓国1市3道との水産技術者、行政担当者等による交流事業を実施する。 ●実施状況 韓国1市3道(釜山広域市、慶尚南道、全羅南道、済州特別自治道)と資源管理等に関する交流事業、魚類の種苗放流、ならびに漁業者交流を実施した。また、中国福建省とは、県訪問団を現地に派遣し、交流会議、水産関連施設の視察及び備忘録の交換を行った。中国浙江省とは先方の機構改革の影響で本県への訪問が中止となった。	【活動指標】	1	1	100%	●事業の成果 ・日中韓が水産資源を共有する東シナ海等における国際的資源管理等の意識醸成、共同放流等の交流事業による関係構築及び相互理解の深化が図られた。 ●事業群の目標達成への寄与 ・中国及び韓国の水産技術者や行政担当者との交流事業の実施により、水産分野における国際交流の推進に寄与している。
			2,396	2,396	1,577		漁業者が参加した親睦交流の実施回数(回)	1	1	100%	
3,575			3,575	1,576	1						
			【成果指標】	継続の必要性あり	継続の必要性あり		—				
H16-			韓国南岸1市3道福建省浙江省	継続の必要性あり	継続の必要性あり	—					
漁政課				知事会議における評価、総括意見	継続の必要性あり						
取組項目 ii iii	○ 10	国際交流協会助成事業費	18,065	15,013	7,659	●事業内容 (公財)長崎県国際交流協会が実施する地域の国際化に向けた関係事業(多文化共生・国際理解講座等)について、その一部経費を助成する。 ●実施状況 多文化共生・国際理解講座や外国人による日本語弁論大会等を通して、日本人住民と外国人住民との相互理解を深める機会を提供できた。	【活動指標】	13	7	53%	●事業の成果 ・開催数は大幅に増加し目標を達成することができた。参加者数については、悪天候により来場キャンセルが生じた講座があったことなどにより、昨年度の実績を下回ったものの、目標を概ね達成できた。 ●事業群の目標達成への寄与 ・国際理解講座や各種イベントをとおして、県民の国際交流への参加機会や日本人住民と外国人住民との相互理解を深める機会を提供しており、地域における国際交流の推進に寄与している。
			18,233	14,924	7,884		国際交流イベント、理解講座開催数(回)	13	15	115%	
			22,146	18,370	7,878		13				
							【成果指標】	385	383	99%	
		H2-			(公財)長崎県国際交流協会	国際交流イベント、理解講座参加者数(人)	385	363	94%		
		国際課				385					
取組項目 ii	11	海外技術研修員受入事業費	0	0	1,532	●事業内容 将来、派遣元国の経済開発と繁栄に貢献しうる人材を養成するとともに、県民との交流を通じて相互理解、友好親善の促進を図ることを目的として、海外からの研修生を本県で受け入れる。	【活動指標】	0	0	0%	●事業の成果 ・パラグアイから海外技術研修員を受け入れ、受入機関において研修員の専門に応じた具体的な研修を実施した。また、受入機関においても、高く満足いただき、目標を達成することができた。 ●事業群の目標達成への寄与 ・派遣元国の経済開発等に貢献しうる者との関係の構築および県民との交流の機会を創出することで、本県の国際交流の推進に寄与している。
			2,393	2,393	788		海外技術研修員の受入人数(人)	1	1	100%	
		(R6終了)S48-R6			海外技術研修員	【成果指標】	0	0	0%		
		国際課				受入機関の満足度(%)	80	100	125%		

取組項目 ii	12	語学指導等外国青年招致事業費	32,198	0	2,298	●事業内容 地域における国際化の推進を図るため、語学指導や翻訳・通訳等を行う外国青年を招致する。 ●実施状況 語学指導や翻訳・通訳等を行う外国青年を招致し、国際理解講座や語学指導をととして地域における国際化の推進を図った。	【活動指標】	36	24	66%	●事業の成果 ・英語圏CIRが途中退職したため、講座の開催数は目標に達しなかったが、関係機関と連携して実施したこと等により、受講者数は目標を大きく上回った。 ●事業群の目標達成への寄与 ・外国青年の増加は、県民と外国人が交流する機会の増加や海外とのネットワーク拡大に繋がるものであり、本県の国際交流促進に寄与している。
			32,723	19	3,942		県国際交流員による講座の開催数（回）	36	26	72%	
			37,014	2,175	3,939		36				
			—				【成果指標】	540	431	79%	
		S62-				540		829	153%		
		国際課	—	—	—	語学指導等を行う外国青年（JETプログラム参加者）		540			

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

i 友好都市等との関係強化と相互交流の拡大		<p>●実績の検証及び解決すべき課題</p> <p>ホイアン日本祭りへの参加や釜山広域市との青少年交流、ポルトガルとのMOUに基づく事業、日韓海峡沿岸県市道との連携事業、訪米・訪韓による交流強化など、多様な国際交流事業を展開した。特に、青少年や県民が国際的な文化や価値観に触れる機会を創出し、相互理解の促進に寄与した。</p> <p>今後、さらに地域、経済のグローバル化が進展していくことが予想されることから、県民の国際交流、多文化共生に対する意識を高めていく必要がある。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性</p> <p>継続的な交流プログラムや人的ネットワークの維持・発展を図っていくことが重要であり、友好都市や関係機関等と連携を図りながら、友好都市との相互交流の拡大や県民が参加できる国際交流事業の創出に繋げていく。</p>
ii 地域における多文化共生の推進		<p>●実績の検証及び解決すべき課題</p> <p>多文化共生推進のため、国際交流員による語学講座や国際交流フェスティバルの開催などの異文化に対する理解促進の機会提供や国際人材育成などに取り組んだ。県内在留外国人数及び総人口に占める比率は増加を続けており、引き続き、外国人住民が地域社会の一員として安全・安心に生活できる環境整備を推進する必要がある。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性</p> <p>今後も、関係機関や市町と連携し、県民の国際交流への参加機会や日本人住民と外国人住民との相互理解を深める機会などを提供することで、外国人住民が安全・安心に生活できる多文化共生社会の実現を目指す。</p>
iii 民間団体等が取り組む先駆的な国際交流活動への支援		<p>●実績の検証及び解決すべき課題</p> <p>国際交流協会を通じて民間団体が行う国際交流事業への助成を行っており、令和6年度は地域連携促進事業（国際交流スタート支援）2団体、国際交流団体支援事業（草の根国際交流支援）3団体に交付した。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性</p> <p>事業の企画立案段階から、国際交流団体を支援するとともに、新たな団体の掘り起こしに向けて、支援制度の更なる周知に取り組んでいく。</p>

4. 令和7年度見直し内容及び令和8年度実施に向けた方向性

取組項目	中核事業	事業番号	事務事業名	令和7年度事業の実施にあたり見直した内容	令和8年度事業の実施に向けた方向性		
			事業期間		事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
			所管課(室)名				
取組項目 iii	○	1	友好交流関係推進事業費	クアンナム省と締結したMOUに基づき、クアンナム省との人材交流（職員受入）を実施できないか検討を進めていく。あわせて、友好都市である釜山広域市と連携し、青少年交流や両地域のPRなどの新たな事業の実施を検討する。	⑨	友好交流関係にある国・地域とのこれまでの取組で得た人的ネットワークを活用しながら、引き続き本県ならではの諸外国との交流の歴史等の魅力を情報発信していく。また、青少年交流事業などの取組を積極的に推進することで、主体的に国際交流に参加する県民の層を拡大し、地域に根差した国際交流が県内各地に定着するよう努めていく。	改善
			H27-				
			国際課				
取組項目 iii		2	国際交流関係連絡調整費	新型コロナウイルス感染症等の影響によりここ数年開催できていなかった中国大使館との交流会を再開できないか検討を進めている。	⑨	引き続き、福建省、上海市、湖北省、釜山広域市をはじめ、中国・韓国両国との友好交流促進のため各種連絡調整を行い、これらの取組が一過性のものにとどまらず、県民レベルでの継続的な交流へとつながるよう、事業の検討を進めていく。また、長崎県日中親善協議会が実施する日中友好交流事業、中国外交部等職員の長崎県立大学への受入事業等に対し効果的な事業の実施ができるよう時期や内容等について関係者と調整し、工夫しながら取り組んでいく。	改善
			S48-				
			国際課				

取組項目 i		3	国際交流関係連携強化事業費	大阪・関西万博参加のために来日するポルトガル要人の来 県実現のために、在日ポルトガル大使館と調整を続ける。ま た、県民がポルトガルに触れることができる場や機会を増や すための具体的な取組についても検討を進めている。	⑨	令和7年度の取組状況も踏まえながら、本県とポルトガルとの関係強化や、 県内のポルトガル関連市や民間友好団体も含め、各分野での連携拡大に資す る、より効果的な連携の在り方について検討し、事業内容の改善を図ってい く。	改善
			R6-8				
			国際課				
取組項目 i		4	日韓海峡沿岸交流事業費	引き続き、日韓海峡沿岸県市道交流知事会議を開催すると ともに、これまでの共同声明による合意に基づき、共同交流 事業を行う。共同交流事業については、水産関係交流事業、 広域観光協議会事業等を引き続き実施するほか、新たにパラ スポーツに関する共同事業を実施する。	一	引き続き、日韓海峡沿岸県市道交流知事会議を開催し、発表、自由討論、共 同声明、共同記者会見等を行うとともに、これまでの共同声明による合意に基 づき、日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃事業、広域観光協議会事業等、共同交流 事業に取り組んでいく。	現状維持
			H4-				
			国際課				
取組項目 i		6	周年記念事業費（中 国）	R7新規	⑩	—	終了
			(R7新規)R7				
			国際課				
取組項目 i		8	東アジア地域との環境 技術交流事業費	R7新規	③	限られた予算を最大限活用できるよう、令和7年度の取組状況も踏まえ、関 係者と意見交換しながら、事業内容の見直しを図っていく。	改善
			(R7新規)R7-9				
			県民生活環境課				
取組項目 i		9	日中・日韓水産関係交 流促進事業費	交流会議での意見交換のテーマについては、今後の施策の 参考となるよう、交流の相手方と調整のうえ設定する。	⑨	本県と水産資源を共有している中国、韓国と相互理解を深め、良好な交流協 力関係を維持していくことは重要であるため、引き続き、両国の水産技術者、 行政担当者等と時勢に応じたテーマ設定による交流事業を実施する。	改善
			H16-				
			漁政課				
取組項目 ii iii	○	10	国際交流協会助成事業 費	国際交流協会との意見交換や指導・助言を継続し、県民の 国際交流への参加機会や日本人住民と外国人住民との相互理 解を深める機会を確保し、イベントや講座へのより多くの方 の参加を促す。	⑨	国際交流協会による県民の国際理解促進のための取組や、在留外国人への支 援などの各種事業が効率的に実施され、在留外国人と共生する魅力ある地域づ くりが促進されるよう、意見交換や指導・助言を継続し、事業内容の改善を 図っていく。	改善
			H2-				
			国際課				
取組項目 ii		12	語学指導等外国青年招 致事業費	語学指導等を行う外国青年のスムーズな招致を行うため、 令和7年度は市町へのサポート・研修会を実施し、さらなる 外国青年の活躍と地域の国際化の推進を図る。	⑨	学校現場や地域の国際化に果たす外国青年の役割が増えていることから、今 後も外国青年のスムーズな招致を行うため、市町へのサポート・研修に取り組 み、さらなる外国青年の活躍と地域の国際化を実現する。	改善
			S62-				
			国際課				

注：「2. 令和6年度取組実績」に記載している事業のうち、令和6年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】	
①	視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができているか。
②	視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
③	視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
④	視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができているか。
⑤	視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
⑥	視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
⑦	視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
⑧	視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案（制度改正要望）する必要はないか。
⑨	視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
⑩	その他の視点